学校番号	T3029

令和８年度芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	美術１（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

多様な材料・表現方法を紹介します。それらを制作活動に取り入れ、幅広い美術の世界を学んでいただきます。その中で自己の主題やこだわりを確認して主体的・計画的に表現できるようにするためワークシートも利用してもらいます。制作した作品の相互鑑賞も行います。

2　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

（1）対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

（2）造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

（3）主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫して表している。 美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目や機能、美しさなどから主題を生成し、 創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	表現絵画・彫刻	身近なものを描く 鉛筆で描く	a:形や色、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、身近なものやそれらを描いた作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、色や質感などの表現を工夫し、主題を追求して創造的にあらわしている。 b:身近なものを見つめ、感じ取った特徴やものに対する自分の思いなどから主題を生成し、形や色、構図、材料や用具の特性などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 身近なものを描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的に身近なものを見つめ、感じ取った特徴やものに対する自分の思いなどをもとにした表現の創造活動に取り組もうとしている。 主体的に身近なものを描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の思いなどについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品 自己・相互評価	授業への取組 授業態度 取組状況
	鑑賞絵画・彫刻	比べて鑑賞する 桝や点で描く	a:形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、桝や点で構成された作品を、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。 b:桝や点で構成された作品の造形的なよさや美しさを感じ取るとともに、日本美術と西洋美術とを比較し、それぞれの創造的な表現の工	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品 自己・相互評価	授業への取組 授業態度 取組状況

			夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的に桝や点で構成された作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、日本美術と西洋美術それぞれの創造的な表現の工夫などについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。			
	表現絵画・彫刻	風景を描く	a:形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、光や陰影、奥行きなどの造形的な特徴などをもとに、風景や風景を描いた作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じて材料や用具を選択し、その特性を生かすとともに、表現を工夫し、主題を追求して創造的にあらわしている。 b:意図に応じて材料や用具を選択し、その特性を生かすとともに、表現を工夫し、主題を追求して創造的にあらわしている。 描かれている風景の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者が作品に込めた思いや意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的に心ひかれる風景を見つめ、感じ取った特徴や風景に対する自分の思いなどをもとにした表現の創造活動に取り組もうとしている。 主体的に風景を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の意図や作品に込められた思いなどについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品 自己・相互評価	授業への取組 授業態度 取組状況
	表現デザイン	メッセージを広く伝える ※文化祭のポスターを制作するなど、学校行事と関連させてもよい。	a: 形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉え、線の強弱や絵の具などの特性を生かして表す。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を工夫	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品 自己・相互評価	授業への取組 授業態度 取組状況

			し、目的や計画をもとに創造的にあらわしている。 b:メッセージの内容や伝える相手などから主題を生成し、効果的な表現形態や文字の配置、構成、配色などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 メッセージを伝えるデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、効果的にメッセージを伝える表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的にメッセージの内容や伝える相手について考え、効果的に内容を伝えるデザインを工夫する表現の創造活動に取り組もうとしている。 主体的にメッセージを伝えるデザインの目的や機能との調和の取れた美しさなどを感じ取り、効果的にメッセージを伝える工夫などについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。			
	表現 映像 メディア 表現	人物を撮影する ※夏季休業中の課題。身近な人の姿を写真であらわす。	a:形や色、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、人物を撮影した写真作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じてカメラ等の用具の特性を生かすとともに、表現方法を工夫し、表現の意図を効果的にあらわしている。 b:身近な人を見つめ、感じ取ったことや考えたことをもとに、映像メディアの特性を生かして主題を生成し、光や構図、ポーズなどの視覚的な要素の働きについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 身近な人を見つめ、感じ取ったことや考えたことをもとに、映像メディアの特性を生かして主題を生成し、光や構図、ポーズなどの	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品 自己・相互評価	授業への取組 授業態度 取組状況

			視覚的な要素の働きについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的に身近な人を見つめ、表情や動き、その人との関係性などについて感じ取ったことや考えたことをもとに写真に表現する表現の創造活動に取り組もうとしている。 主体的に身近な人を見つめ、表情や動き、その人との関係性などについて感じ取ったことや考えたことをもとに写真に表現する表現の創造活動に取り組もうとしている。			
	表現映像メディア表現	テーマを決めて撮影する	a:形や色、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、写真によるシリーズ作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じてカメラ等の用具の特性を生かして、テーマの意図を効果的にあらわしている。 b:シリーズであらわすことの意味を考え、被写体を見つめて感じ取ったことや考えたことをもとに映像メディアの特性を生かして主題を生成し、視点や構図、光などの視覚的な要素の働きについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 シリーズであらわすことの意味を考え、被写体を見つめて感じ取ったことや考えたことをもとに映像メディアの特性を生かして主題を生成し、視点や構図、光などの視覚的な要素の働きについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的に撮影のテーマを探し、被写体を見つめ感じ取ったことや考えたことなどをもとに、写真に表現する創造活動に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品 自己・相互評価	授業への取組 授業態度 取組状況

			主体的にシリーズの写真の特質や表現効果などを感じ取り、作者の意図や視点や構図、光の工夫などについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。			
後期	表現絵画・彫刻	場所との対話	a:形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、量感や質感などの造形的な特徴などをもとに、公共の場所に置かれた彫刻を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、公共の場に置かれる立体の表現を工夫し、主題を追求して創造的にあらわしている。 b:作品を置く環境との調和やその効果を意識することから主題を生成し、材料の特性を生かし、質感や量感などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 作品を置く環境との調和やその効果を意識することから主題を生成し、材料の特性を生かし、質感や量感などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的に作品を置く環境との調和や効果について、感じ取ったことや考えたことをもとにした表現の創造活動に取り組もうとしている。 主体的に作品を置く環境との調和や効果について、感じ取ったことや考えたことをもとにした表現の創造活動に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品 自己・相互評価	授業への取組 授業態度 取組状況
	表現デザイン	文様で飾る ※オリジナルの文様を考えてスタンプをつくり、手ぬぐいなどを制作する。	a:形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、文様を全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現を工夫し、目的や計画をもとに創造的に	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品 自己・相互評価	授業への取組 授業態度 取組状況

			あらわしている。 b:意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現を工夫し、目的や計画をもとに創造的にあらわしている。 日本や諸外国の文様の目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、形や色、構成の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:日本や諸外国の文様の目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、形や色、構成の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 主体的に文様の目的や機能との調和の取れた美しさなどを感じ取り、形や色、構成の工夫などについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。			
	表現デザイン	パッケージのデザイン	a:形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、パッケージのデザインを、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法などを工夫し、目的や計画をもとに創造的にあらわしている。 b:包むものや使用目的などから主題を生成し、形や色の組み合わせの効果やパッケージの機能などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 パッケージの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、形や色、構造の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的に包むものや使用目的について考え、形や色、構造を工夫してパッケージをデザインする表現の創造活動に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品 自己・相互評価	授業への取組 授業態度 取組状況

			主体的にパッケージの目的や機能との調和の取れた美しさなどを感じ取り、形や色、構造の工夫などについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。			
	鑑賞絵画・彫刻	絵巻物を楽しむ 鳥獣人物戯画	a:形や墨の質感などが感情にもたらす効果や、時間表現の構成の工夫などの造形的な特徴などをもとに、絵巻物を、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。 b:時間の流れを表現した絵巻物から描写のユーモアや構成の工夫、創造性などを感じ取り、絵巻物ならではの表現の工夫、日本の美術の歴史や表現の特質などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:時間の流れを表現した絵巻物から描写のユーモアや構成の工夫、創造性などを感じ取り、絵巻物ならではの表現の工夫、日本の美術の歴史や表現の特質などについて考え、見方や感じ方を深めている。	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品 自己・相互評価	授業への取組 授業態度 取組状況
	表現映像メディア表現	アニメーションをつくる	a:形や色、材料、光、動きなどが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、アニメーションを、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じてカメラやコンピュータ等の用具の特性を生かすとともに、撮影の方法や用いる材料などを工夫し、表現の意図を効果的にあらわしている。 b:撮影方法による印象の違いやアニメーションならではの動きなどをもとに、映像メディアの特性を生かして表現の主題を生成し、光や視点などの視覚的な要素の働きやコマの動きの変化などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 撮影方法による印象の違いやアニメーションならではの動きなどをもとに、映像メディアの特性	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品 自己・相互評価	授業への取組 授業態度 取組状況

			を生かして表現の主題を生成し、光や視点などの視覚的な要素の働きやコマの動きの変化などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:撮影方法による印象の違いやアニメーションならではの動きなどをもとに、映像メディアの特性を生かして表現の主題を生成し、光や視点などの視覚的な要素の働きやコマの動きの変化などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 撮影方法による印象の違いやアニメーションならではの動きなどをもとに、映像メディアの特性を生かして表現の主題を生成し、光や視点などの視覚的な要素の働きやコマの動きの変化などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度